

Oracle Business Intelligence Standard Edition One

Oracle ホワイト・ペーパー
2007年4月

注：

本書は、オラクルの一般的な製品の方向性を示すことが目的です。また、情報提供を唯一の目的とするものであり、いかなる契約にも組み込むことはできません。上記の事項は、マテリアルやコード、機能の提供を確約するものではなく、また、購買を決定する際の判断材料とはなりません。オラクルの製品に関して記載されている機能の開発、リリース、および時期については、弊社の裁量により決定いたします。

目次

ビジネス・インテリジェンスを採用する要因.....	4
主要なBIソリューション要件.....	5
Oracle Business Intelligence - 完全なBIシステム.....	6
ビジネス・インテリジェンスの適切な基盤.....	7
魅力的な価格の実証された最高水準のテクノロジー.....	7
ビジネス拡大の準備.....	7
異なるニーズを満たす柔軟性のある配置オプション.....	7
ビジネス・ユーザーを考慮した設計.....	8
まとめ.....	8
付録：コンポーネントの説明.....	9
Oracle Business Intelligence Server.....	9
Oracle Business Intelligence Interactive Dashboards.....	10
Oracle Business Intelligence Answers.....	11
Oracle Business Intelligence Publisher.....	11
Oracle Database.....	11
Oracle Warehouse Builder.....	12

Oracle Business Intelligence Standard Edition One (Oracle BI Standard Edition One) は、以下の操作を実行できる理想的なソリューションを提供します。

- あらゆる種類の高度に書式化されたビジネス文書の作成および配信
- 複数のアプリケーションとソースからのデータの統合および分析
- 1箇所での主要なビジネス情報、メトリック、KPI の、定義、管理、およびアクセス
- アクションを支援するパーソナライズされたインタラクティブなダッシュボードの構築
- ビジネス・データのセルフサービスによる非定型分析の実行

ビジネス・インテリジェンスを採用する要因

成長を続ける中小企業は、俊敏性と革新的な技術を利用して、競争する大企業に対し、製品とサービスの競合および差別化を行っています。多くの場合、大企業内の小さなワークグループは、同じレベルの俊敏性とスピードで部門の目標を満たす必要があります。

ビジネス・インテリジェンス (BI) は、大企業の役員だけの問題ではありません。効果的な情報を活用する組織の全従業員の問題です。高品質ですぐにアクセスできる最新情報は、組織の規模に関係なく、迅速で効果的な決定を行うための重要な要素です。このように、CIO と IT 部門の最優先事項は、当然ながら BI となります。Gartner 社の調査で、最近 2 年間の CIO の最優先事項が BI であることが示されているのも事実です。

BIの拡大と必要性は、規制要件以外にビジネスの高速化、変化、および競争力を含むさまざまな要素が重なって生じます。ビジネスの観点から、多くの組織は、BIソリューションの採用を必要とする 1 つ以上の次の**問題点**に直面します。

- **収集データの理解不足**：多くのデータが運用システムで収集されますが、従業員がビジネスをより効果的に実行できる市場、顧客、および製品の傾向に関連したデータへの理解が、組織に不足しています。
- **"全体像"がない**：データ・サイロは、金融、販売、製造、および他の部門に存在しますが、原因と結果の関係とともにビジネス・パフォーマンス全体を評価するこの情報の一貫した総合的な視点が、組織に不足しています。
- **"事後"の理解**：遅すぎて変更できない場合に情報が意思決定者に通知されます。組織は、時間内に新しい機会とリスクを発見して活用することができません。
- **"エクスポート、書式化、分析、レポート…"**：優れた BI 基盤の不足によって、組織内の従業員は、Microsoft Excel にデータをエクスポートします。この場合、データのレポートを結合、書式化、分析、および作成して、経営管理者へのプレゼンテーション用にレポートを切り取って貼り付け、経営管理者が更新を要求するたびにこのプロセスを繰り返す必要があります。このプロセスは、時間とコストがかかり、エラーが発生しやすくなります。また、個々に依存し、柔軟性がなく、定期的な間隔に制限されます。情報がタイムリーではありません。また、一貫性がなく、信頼性もありません。これでは、組織を成功に導くことはできません。

このような課題に覚えはありますか。

現在、ほとんどの企業の役員およびマネージャは、IT プロフェッショナルと同様に、これらの課題に対処するためのビジネス・インテリジェンス、データ統合、

およびデータ・ウェアハウス・テクノロジーの価値をすでに理解しています。ただし、ほとんどの中小企業にとって、ビジネス・インテリジェンス・ツールを使用して成功するケースはまれです。ツールが複雑すぎる、実装またはサポートに費用がかかりすぎる、"簡略"バージョンのエンタープライズ BI 製品で必要な機能が提供されていないためです。また、通常の BI 構成で異なるベンダーのさまざまなツールを使用していると、結合する際に、コスト、複雑さ、リスクが増してしまいます。このような問題のソリューションを実装することは、リソースが制限されている組織にとっての課題です。

主要な BI ソリューション要件

これらの問題を解決して競争力を維持するため、中小企業は、次の機能を持つ包括的なビジネス・インテリジェンス・ソリューションに注目しています。

- 運営レポート、請求書、財務諸表、出荷ラベル、伝票、行政書類、規制上の届出などのビジネス文書とレポートを、スケジュールに従って生成、公開、および配布する単一のソリューション
- ビジネス・ユーザーにとって使いやすく、すでに配置されているビジネス・アプリケーションとデータソースを、IT と簡単に統合できる広範な機能を使用したレポートと分析
- 単一の一貫性のあるビューですべての企業データを表示する、レポート、ダッシュボード、非定型分析、および意思決定を含むさまざまなニーズを満たした単一の統合 BI プラットフォーム
- 全体のコストを抑えた高パフォーマンスの完全な BI およびデータ管理システムを配置するための、簡単なインストール・エクスペリエンスと機能
- 増大し進化するビジネス・ニーズとビジネス・インテリジェンス・ニーズを満たすために、徐々に拡張でき、簡単にアップグレードできるソリューション
- 問題に関係なく、サポートを提供する単一のベンダー
- ほぼ予算内に収まる魅力的な価格のソリューション

オラクルでは、このような主要な要件を考慮して、Oracle BI Standard Edition One を作成しました。

Oracle Business Intelligence - 完全な BI システム

Oracle Business Intelligence は、簡潔さとビジネス・ユーザーの自己管理を考慮して設計されました。以下のような機能があります。

- コーディング、SQL、または他の技術的なスキルを必要としないビジネス・ユーザー・インタフェース
- Microsoft Word や Adobe Acrobat などの日常的なツールを使用したレポートのレイアウトと設計
- Web 上でのセルフサービスによる非定型分析の指定およびクリック
- 有効で完全なインタラクティブ・ダッシュボード
- ドラッグ・アンド・ドロップによるダッシュボード作成
- 一貫性と使いやすさの観点から、すべての BI ツールをサポートする、単一の統合セマンティック・モデル
- 1 台のサーバーにおけるシステム全体の迅速で簡単なインストール

Oracle BI Standard Edition One は、小規模から中規模の企業またはワークグループを対象に設計された完全な統合 BI システムです。以下の機能と重要な設計の原則として、上記のすべての特性を含みます。

- **Oracle Database Standard Edition One** - 堅牢なレポート・データベースまたはデータ・マートの基盤として役立つ世界トップレベルのデータベースが含まれます。
- **Oracle Warehouse Builder (コア ETL)** - 組織による効率的で高品質なデータ・ウェアハウスの構築および保守を支援する優れた抽出、変換、およびロード (ETL) ツールも含まれます。
- **Oracle Business Intelligence Server (Oracle BI Server)** - Oracle BI Enterprise Edition とまったく同じエンジンが Oracle BI Standard Edition One に含まれます。Oracle BI Server は、複数の異機種データソースを単一の簡素化されたビジネス情報を表示するビューに統合できる強力な問合せおよび分析サーバーです。オラクルとオラクル以外のデータソースの両方に対する直接アクセスをサポートします。
- **Oracle Business Intelligence Interactive Dashboards (Oracle BI Interactive Dashboards)** - Oracle BI Interactive Dashboards は、ゲージ、グラフ、サマリー・レポート、条件ベースのガイド付き分析などの視覚効果を含む重要な傾向や KPI へのパーソナライズされたロール・ベース 100% シン・クライアントの Web ブラウザ・インタフェースを提供します。Oracle BI Interactive Dashboards を使用すると、ユーザーは、ビジネスの傾向を把握し、自分の役割に関連するすべての知識を得ることができます。
- **Oracle Business Intelligence Answers (Oracle BI Answers)** - Oracle BI Answers は、Oracle BI Interactive Dashboards や Oracle Business Intelligence Publisher に完全に統合されている 100% シン・クライアントの非定型レポートおよび分析ソリューションです。エンド・ユーザーは、独自のレポートをすばやく作成し、パーソナライズされたダッシュボードで結果のドリル、分析、表示、および組込みを実行できます。
- **Oracle Business Intelligence Publisher (Oracle BI Publisher)** - Oracle BI Publisher は、ほぼすべてのデータソースまたはアプリケーションから、あらゆる種類のビジネス文書および高度に書式化されたレポートを生成する単一のソリューションを提供します。Oracle BI Publisher を使用したレポートと文書の作成は、他のレポート・ツールと比較してもビジネス・ユーザーにとって非常に簡単です。ユーザーは、Microsoft Word、Microsoft Excel、Adobe Acrobat などの一般的で使い慣れているデスクトップ・ツールを活用して、レポート・テンプレートを構築します。このため、規制上の届出、伝票、請求書から運営レポートおよび管理レポートにいたるまで、すべての文書を簡単に作成できます。

ビジネス・インテリジェンスの適切な基盤

”オラクルのビジネス・インテリジェンス・ソリューションを使用して、1人で400以上のレポートを大きな組織に配信できました。これは費用効率の高い方法です。”

– Pitney Bowes 社データ・ウェアハウス・プロジェクト・マネージャ、William Duffy 氏

魅力的な価格の実証された最高水準のテクノロジー

オラクルは、ビジネス・インテリジェンスおよびデータ・ウェアハウスにおいて実績のある信頼されたリーダーです。組織で Oracle BI Standard Edition One を採用すると、優れたビジネス・インテリジェンス、データ統合、およびデータ・ウェアハウス・テクノロジーを含むあらゆる側面のソリューションによって、カテゴリを代表するテクノロジーに投資しているという確信を持ちながら、製品を実装できます。オラクルは、BI プラットフォームとデータ・ウェアハウスの両方のツールで Gartner 社の Leaders Quadrant に選ばれた唯一のベンダーです。また、オラクルは、IDC に準拠した分析アプリケーション、BI ツール、およびデータ・ウェアハウスを含む Business Analytics ソフトウェアの No.1 プロバイダです。

5~50人のユーザーを配置できる Oracle BI Standard Edition One は、魅力的な価格になっています。低価格で中小企業向けに業界最高のテクノロジーが提供されます。

ビジネス拡大の準備

Oracle BI Standard Edition One は、包括的な BI 機能を提供し、Oracle BI Enterprise Edition と同じテクノロジー・プラットフォームで構築されます。このため、適切なライセンスを取得することによって、ビジネス・ニーズの拡大に応じてソリューションを拡張しやすくなります。Oracle BI Enterprise Edition に移行する場合に、Oracle BI Standard Edition One のレポート、ダッシュボード、メタデータ、またはデータ・モデルを変換または更新する必要はありません。このため、プラットフォームは、企業が最初から利用できるようになっています。現在と将来のニーズを満たす適切な BI 基盤への投資に注目している組織には、ビジネス・ニーズが拡大して変更されると放置される部門によって、複数の断片的なテクノロジーを得るよりも、これは魅力的です。

また、全体のソリューションは、受賞歴のあるサポートとともに単一のベンダーから使用できます。Oracle BI Standard Edition One のサポートは、複数のベンダーを通じて問題を診断およびトラブルシューティングを行うのではなく、1回のコールで取得して、問題に対処できます。

異なるニーズを満たす柔軟性のある配置オプション

完全な Oracle BI Standard Edition One パッケージによって、組織は、開始するコンポーネントを選択し、ビジネス・ニーズの拡大に応じて拡張できます。たとえば、顧客は以下の処理を実行できます。

- Oracle BI Publisher で開始して、さまざまな形式（PDF、HTML、Microsoft Excel など）で配信できる非常に正確な生産レポートをスケジュールに従って作成します。
- Oracle Warehouse Builder を使用して、付属の Oracle Database とともに、複数のシステムを単一ソースに統合するデータ・マートを構築します。
- Oracle BI Interactive Dashboards を使用して、データ・マート以外に分析コンテンツ（KPI、ストップライト・レポート、ゲージ、およびグラフ）のあるダッシュボードを追加します。または Oracle BI Answers を使用して非定型の問合せおよび分析を実行します。

Oracle BI Standard Edition One のインストールは簡単です。インストーラは、中小企業に最適なオプションで事前に構成されています。このため、起動と稼働が容易になり、インストール後の構成が最小限で済みます。

ビジネス・ユーザーを考慮した設計

Oracle BI Standard Edition One は、ビジネス・ユーザーの自己管理を考慮して設計されました。現在の多くの BI ツールは、不十分なビジネス・ユーザー・インタフェースを備えた開発者用のツールです。これらの複雑さは、IT を強調し、レポートを開発してビジネス・ユーザーに分配します。組織が Oracle BI Standard Edition One を使用するこのモデルに従うことを選択する場合、IT の範囲内における製品の長所は、新しい分析、レポート、およびダッシュボードをビジネス・ユーザーが独自で簡単に作成および共有できることです。ビジネス・ユーザーに新しいレベルの自己管理を提供する多くの機能が含まれます。また、使いやすい強力な分析機能も提供されます。簡潔さとユーザビリティを支援する機能例は、以下のとおりです。

- コーディング、SQL、または他の技術的なスキルを必要としないビジネス・ユーザー・インタフェース
- Microsoft Word や Adobe Acrobat などの日常的なツールを使用したレポートのレイアウトと設計
- Web 上でのセルフサービスによる非定型分析の指定およびクリック
- 豊富なフィルタリングおよびデータ表示機能を含む有効で完全なインタラクティブ Web ダッシュボード
- ドラッグ・アンド・ドロップによるダッシュボード作成
- 情報の一貫性と操作性を提供する、すべての BI ツールをサポートしたデータをすべて表示する単一の統合ビュー
- 1 台のサーバーにおけるシステム全体の迅速で簡単なインストール

まとめ

Oracle Business Intelligence Standard Edition One は、IT 環境内の新しいレベルのビジネスへの理解と価値を提供する強力な包括的な統合 BI システムです。優れた BI とデータ・ウェアハウス・テクノロジーに基づいて、中小企業のニーズを満たす魅力的な価格設定で事前構成およびパッケージ化されています。全体のソリューションは、受賞歴のあるオラクルのサポート部門によって支えられています。このため、顧客は、簡素化された非常に費用効率の高い作業が保証されます。また、Oracle BI Standard Edition One は、Oracle BI Enterprise Edition と同じテクノロジーに基づいた最大のエンタープライズ・デプロイメントも実現する実績のあるソリューションです。このため、Oracle BI Standard Edition One への投資によって、将来のニーズの拡大も考慮した、今日の競争で優位に立つための適切な BI 基盤が提供されます。

付録：コンポーネントの説明

Oracle Business Intelligence Server

今日の IT 部門では、さまざまなユーザー・ニーズ、部門、およびアプリケーションにまたがる各種の異なる BI およびレポートのツールをサポートする責任があります。これらの BI ツールやレポート・ツールは、サポートが必要であり、個別のメタデータ、ハードウェア、およびトレーニング・ニーズがあります。Oracle BI Interactive Dashboards、Oracle BI Answers、および Oracle BI Publisher を含むすべての Oracle BI Standard Edition One のレポートおよび分析サービスは、基盤である Oracle BI Server に基づく単一の統合アーキテクチャから生じます。

Oracle BI Server は、以下を含むほぼすべてのデータソースまたはアプリケーションに保存されているデータへのアクセスとインテリジェンスを提供します。

- Oracle Database
- Oracle Database OLAP Option
- Oracle E-Business Suite
- Oracle PeopleSoft EPM
- Oracle Siebel CRM
- SAP B/W
- Microsoft SQL Server
- Microsoft Analysis Services
- Microsoft Office Excel
- IBM DB/2 データベース
- Teradata Warehouse
- ODBC ソース
- フラット・ファイル
- XML

Oracle BI Server は、次のサービスを提供して、Oracle BI Answers（非定型の問合せおよび分析）、Oracle BI Interactive Dashboards（パフォーマンス管理）、Oracle BI Publisher（高度に書式化されたレポートのソース・データとして使用）などの Oracle BI Standard Edition One の他のコンポーネントを有効にします。

- 高パフォーマンスでスケーラブルな効率性の高い問合せおよび分析
- 連携したデータ・アクセスと統合
- 豊富な計算エンジン
- 基本となるソースに関係なく、ビジネス項目の一般的な定義を使用した、簡素化されたビジネス・モデル

Oracle BI Server を使用すると、異なる異機種データソースを単一のフェデレーテッド・ビューに統合できます。同時に、リレーショナル・データ、多次元データ、またはフラット・ファイルを使用する場合、複数のデータソースに対して最適化された SQL を生成できます。これは、組織のすべてのデータ資産を表す単一のプレゼンテーション・レイヤーに対して、ダッシュボードまたは非定型の問合せから運用分析を簡単に実行できることを意味します。Common Enterprise Information Model と呼ばれる統合メタデータ・レイヤーは、項目とレポートをユーザーに簡潔に示します。たとえば、"revenue（収益）"という項目を履歴データ・ウェアハウスに、"quota（割当て）"という項目を Microsoft Excel のスプレッドシートに、"forecast（予測）"という項目を Microsoft Analysis Services 2005 に、それぞれホストできます。ただし、Oracle BI Server が各ソースの最適な問合せを実行するために中間を処理するので、すべての項目は、単一の分析にシームレスに吸収され、レポートまたはダッシュボードで表示できます。



Oracle Business Intelligence Interactive Dashboards



管理ユーザーと第一線のビジネス・ユーザーの主要なビジネス・ユーザー・インターフェースは、Oracle BI Interactive Dashboards です。ビジネス・ユーザーは、Oracle BI Interactive Dashboards を通じて有効なビジネス・インテリジェンス情報にアクセスできます。Oracle BI Interactive Dashboards は、ダウンロードやプラグインを使用しないで Web ブラウザだけを必要とする 100%シン・クライアントのソリューションです。ユーザーの ID またはロールにフィルタリングおよびパーソナライズされる情報を配信することによって、豊富でインタラクティブなユーザー・エクスペリエンスをユーザーに提供します。情報が直感的で理解しやすくなるため、ユーザーは、正確で効果的な決定を下すことができます。ユーザーは、有効なレポート、プロンプト、グラフ、表、ピボット表、画像、およびティッカーを操作します。ユーザーは、必要な情報に迅速かつ容易にナビゲートする機能を使用できます。また、詳細な分析のドリル、計算の変更、および結果のやりとりも実行できます。

Oracle BI Interactive Dashboards は、Guided Navigation という革新的な機能を提供します。この機能によって、ビジネスの例外が発生した場合にカスタム・コンテンツをユーザーのダッシュボード・ページに表示できます。ガイド付きナビゲーションは、ユーザーによる詳細な理解とアクションを支援する記述テキストおよびリンクを提供します。たとえば、50,000 ドル以上の価値の注文に関連する在庫不足がある場合、ガイド付きナビゲーション・リンクが表示され、ユーザーにこの例外が通知されます。また、既存のサプライヤを置き換える場合に、ユーザーを支援するサプライヤ・パフォーマンス・レポートへのリンクを提供します。つまり、組織のベスト・プラクティスをこれらのガイド付きナビゲーションでエンコードできるのです。このため、ユーザーは、ビジネスの問題を修正する際に最も効果的なパスを常に使用できます。

Oracle Business Intelligence Answers



Oracle BI Interactive Dashboards と同様に、Oracle BI Answers は、ダウンロードまたはプラグインを使用しないで標準の Web ブラウザで動作する 100% シン・クライアントのソリューションです。また、高度な非定型の問合せおよび分析機能を提供し、Oracle BI Publisher や Oracle BI Interactive Dashboards と完全に統合されます。つまり、ユーザーは、管理レビュー用に調査結果をダッシュボード・ページに簡単に表示できます。また、Oracle BI Publisher を使用して、分析を高品質の印刷レポートに変換できます。

Common Enterprise Information Model を活用するので、ユーザーは、Oracle BI Answers を使用して、形式（リレーショナル・データ、多次元データ、またはフラット・ファイル）に関係なく、組織のすべてのデータ資産に問合せを実行できます。簡素化されたプレゼンテーション・レイヤーを使用すると、異なるデータソースから項目を簡単に取得できます。また、それらを統合して、部門の境界を越える強力な分析を実行できます。個人の給与の比率として各従業員が寄与した収益はいくらでしょうか。このような横断的な質問は、Oracle BI Answers で簡単に対処できます。

Oracle Business Intelligence Publisher



Oracle BI Publisher は、高度に書式化されたレポートの生成および配信を専門とする効率的でスケーラブルなレポート・ソリューションを提供します。Microsoft Word、Microsoft Excel、Microsoft PowerPoint、Adobe Acrobat、Oracle BI Standard Edition One の統合コンポーネントなど、使い慣れているデスクトップ・ツールを使用すると、Oracle BI Answers リクエストを受け取り、Pixel Perfect レイアウトの高度に書式化されたレポートへ簡単に変換できます。また、Oracle BI Publisher は、十分に形成された XML データを取得および書式化できます。このため、データベース、アプリケーション、プロセス、または XML を生成する Web サービスと統合できます。これは、複数のソースのデータを単一の出力ドキュメントに結合できることを意味します。



高度なバースト機能を提供する Oracle BI Publisher によって、管理者はレポート実行をスケジューリングできます。データを取得し、複数のフォーマット・テンプレートと連携して、同じデータから複数のドキュメントを生成し、それぞれを固有の方法で特定のユーザーに配信します。たとえば、ユーザーは、1 回のスケジュール実行で、PDF の添付ファイルとして終了レポートを電子メールで送信し、アーカイブ目的で webDAV アプリケーションにコピーを保存して、Web サイトに HTML バージョンをアップロードできます。

高度に書式化されたレポートを専門とする Oracle BI Publisher によって、マーケティング・パンフレット、運営レポート、管理レポートから納税申告書、伝票、バーコード付きの出荷ラベルにいたるまで、あらゆる種類のビジネス文書を簡単に生成できます。

Oracle Database



最も成功するビジネス・インテリジェンス・ソリューションの基盤は、十分に形成されたデータ・マートまたは分析とレポートのために最適化されたデータ・ウェアハウスです。オラクルは、データ・ウェアハウスにおける世界のリーダーです。BI 基盤として Oracle BI Standard Edition One の使用を開始する顧客は、中小企業のために配置するために設計された、付属の Oracle Database Standard Edition One を

活用できます。標準のデータベースは、本番用に事前構成され、領域、ストレージ、およびメモリーの自動管理、自動バックアップとリカバリ、自動オプティマイザ統計管理が実装されています。

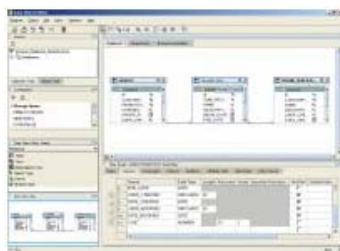
オラクルの業界最高のデータベース（フル機能版）の **Oracle Database Standard Edition One** は、すべての標準のリレーショナル・データ型と **XML** のネイティブ・ストレージ、テキスト、ドキュメント、イメージ、音声、ビデオ、およびロケーション・データをサポートします。データへのアクセスには、**SQL** や **JDBC** などの業界標準のインタフェースを使用します。

自動的なデータのミラー化およびバックアップ/リカバリ機能は、データ損失の一般的な原因からビジネス・データを保護します。高価なストレージ・ソリューションは必要ありません。強力なフラッシュバック・クエリー機能によって、管理者は、古いバージョンのデータを簡単に参照および回復できます。複雑なリカバリ操作を実行する必要はありません。

データベース・ロール、監査、およびデータ暗号化の堅牢なサポートは、セキュリティおよびプライバシー・ニーズに対処する強力なアクセス制御とアカウントビリティを提供します。

Oracle BI Standard Edition One と同様に、**Oracle Database Standard Edition One** は、**Enterprise Edition** と同じコード・ベースで構築されています。ニーズが拡大しても、エンタープライズ・ライセンスにアップグレードするプロセスが簡単なため、既存の投資が長年にわたって保護されます。

Oracle Warehouse Builder



付属の **Oracle Database** と連携して **Oracle Warehouse Builder** を使用すると、組織は高品質のデータ・ウェアハウスを構築できます。部門間のデータを統合して、市場、顧客、およびパフォーマンスの完全で正確な状況を提供します。**Oracle Warehouse Builder** は、複数のソース（**SQL Server**、フラット・ファイル、**Microsoft Excel** ファイルなどのリレーショナル・ソース）からデータを簡単に抽出する業界最高の **ETL** ツールです。最新の高パフォーマンスなウェアハウスを提供するために、データのステージングおよび更新の進行プロセスを自動化します。

Oracle Database と緊密に統合されている **Oracle Warehouse Builder** は、データベース機能を利用して、少しずつ変化するディメンション（製品階層の拡大などに、変更を取得して、データとともにバージョン管理を行う）、ロードと問合せの回数を改善するパーティション化を使用したスマート・ストレージ、スター・クエリーの変換や時間ディメンションなどを自動的に生成する機能を実現するファクト表の索引付けされた列の正しい作成をサポートします。



Oracle Business Intelligence Standard Edition One

2007 年 4 月

著者 : David Planeaux, Alvin Daniel

Oracle Corporation
World Headquarters
500 Oracle Parkway
Redwood Shores, CA 94065
U.S.A.

海外からのお問合せ窓口:
電話 : +1.650.506.7000
ファックス : +1.650.506.7200
www.oracle.com

Copyright © 2007 Oracle. All rights reserved.

本文書は情報提供のみを目的として提供されており、ここに記載される内容は予告なく変更されることがあります。

本文書は一切間違いがないことを保証するものではなく、さらに、口述による明示または法律による黙示を問わず、特定の目的に対する商品性もしくは適合性についての黙示的な保証を含み、いかなる他の保証や条件も提供するものではありません。オラクル社は本文書に関するいかなる法的責任も明確に否認し、本文書によって直接的または間接的に確立される契約義務はないものとします。本文書はオラクル社の書面による許可を前もって得ることなく、いかなる目的のためにも、電子または印刷を含むいかなる形式や手段によっても再作成または送信することはできません。

Oracle、JD Edwards、PeopleSoft、および Siebel は、米国 Oracle Corporation およびその子会社、関連会社の登録商標です。その他の名称はそれぞれの会社の

商標です。